2025年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
32106	Access応用演習 Advanced Skills for Access	小野功一郎			1	選択	1・2後期

科目の概要

本科目では，データベースソフトのMicrosoft Accessを利活用する応用スキルの獲得を目指します．ディプロマポリシーの②と④に対応します．データベースソフトは，収集されたデータの管理や検索を実行する環境を提供します．Accessの基本・応用機能を丁寧に解説し，獲得した知識を実践するための演習に取り組みます．★担当教員は社会インフラを開発する企業に所属した経験を有し，実務経験に必要な知識を獲得できるように本講義の難易度を設定しています．

学修内容	到達目標
① Accessのアクションクエリについて理解する． ② Accessのメイン・サブフォームについて理解する． ③ Accessのメイン・サブレポートについて理解する． ④ Accessのグラフについて理解する． ⑤ VBAの基本とAccessでの活用方法について理解する。 ⑥ マクロ機能を使った自動化処理について理解する。 ⑦ データベースの分割と共有方法について理解する。 ⑧ 複雑なクエリとSQLステートメントについて理解する。 ⑨ ピボットテーブルとピボットグラフの作成・活用方法について理解する。 ⑩ 実務に即したデータベースアプリケーションの設計と構築について理解する。	① アクションクエリについて理解し，作成できる（ディプロマポリシー②，④）． ② メイン・サブフォームについて理解し，作成できる（ディプロマポリシー②，④）． ③ メイン・サブレポートについて理解し，作成できる（ディプロマポリシー②，④）． ④ グラフについて理解し，作成できる（ディプロマポリシー②，④）． ⑤ VBAの基礎を理解し、簡単なプログラムを作成できる（ディプロマポリシー②，④）。 ⑥ マクロを使用して繰り返し作業を自動化できる（ディプロマポリシー②，④）。 ⑦ データベースの分割と共有の方法を実践できる（ディプロマポリシー②，④）。 ⑧ 高度なクエリとSQLを活用したデータ抽出ができる（ディプロマポリシー②，④）。 ⑨ ピボットテーブルとピボットグラフを用いたデータ分析ができる（ディプロマポリシー②，④）。 ⑩ 業務効率化につながるデータベースアプリケーションを設計・構築できる（ディプロマポリシー②，④）

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	授業外時間を活用し，応用機能（アクションクエリ，メイン・サブフォーム，メイン・サブレポート）を円滑に実行できるように注力する．自身で独自のデータベースを作成し，スキルを獲得する．
	働きかけ力	クラスメイトとデータベース設計に関する意見交換や相互評価を行い、より効率的なデータベース構築に向けて協力することができる。問題解決のために積極的に質問や提案を行い、グループワークでリーダーシップを発揮することができる。
	実行力	授業外時間を活用し，Accessの応用機能を繰り返し練習する．
考え抜く力	課題発見力	Access応用機能のスキルを獲得する上で解決すべき課題を各自発見する．
	計画力	効率的な情報管理について検討し，適したデータベースを構築する．
	創造力	不得意箇所を解消する方法を各自検討し，実践する．
チームで働く力	発信力	疑問は積極的に質問し解消する．理解できるまで取り組む．
	傾聴力	正確に理解するために教員の説明を各自記録する．
	柔軟性	様々なデータベース設計アプローチや解決方法に対して柔軟に対応し、目的に応じて最適な手法を選択することができる。他者からのフィードバックを受け入れ、自分のデータベース設計を改善する姿勢を持つことができる。
	情況把握力	グループワークにおいて、メンバーの技術レベルや進捗状況を把握し、全体の進行をスムーズにするための調整ができる。クラス内での様々な課題に対して、適切なタイミングでサポートやアドバイスを提供することができる。
	規律性	遅刻，無断欠席など，学修意欲欠如をきたす行動をせず，授業が円滑に進行するようルールを守ることができる．
	ｽﾄﾚｽｺﾝﾄﾛｰﾙ力	複雑なデータベース設計やプログラミングにおいて発生するエラーや問題に対して冷静に対処し、根気強く解決策を見出すことができる。締め切りや複雑な要件がある状況でも、焦らず計画的に作業を進めることができる。

テキスト及び参考文献

テキスト:授業内配布
参考文献：「今すぐ使えるかんたん Access 2019［Office 365/Office 2019対応版］」（技術評論社），定価2,178円（本体1,980円＋税10%）

他科目との関連、資格との関連

他の科目との関連：「Access 基礎演習」
資格との関連：情報処理士、ウェブデザイン実務士

学修上の助言	受講生とのルール
Access基礎演習の単位を取得していることが前提となる． 受講前に基本的なAccess操作方法を各自復習すること．	演習重視の講義のため，欠席した場合は自己学習し，スキルを各自獲得する．講義中に発生した不明箇所は都度解消する．

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①		⑥		
				②		⑦		
				③		⑧		
				④		⑨		
				⑤		⑩		
	平常評価	小テスト	30	①	✓	⑥		Accessの基本事項（データベース構築，クエリ，フォーム，レポート）の理解度を評価する．各小テストで得た点数の算術平均を求めて成績判定に使用する．基本的な操作スキルを獲得していることを確認する．
				②	✓	⑦		
				③	✓	⑧		
				④	✓	⑨		
				⑤	✓	⑩		
		レポート	30	①	✓	⑥		Accessの基本事項（データベース構築，クエリ，フォーム，レポート）に関するレポートの完成度を評価する．実施時期は講義中に指示をする．自身が構築したデータベースの説明を限られた文量で記述する．その記述内容を評価対象とする．
				②	✓	⑦		
				③	✓	⑧		
				④	✓	⑨		
				⑤		⑩		
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	30	①	✓	⑥		Accessの基本事項（データベース構築，クエリ，フォーム，レポート）を中心とした演習課題の取り組み状況を評価する．講義を通じて獲得したスキルを活用し，与えられたテーマに沿って独自のデータベースを構築する．発表内容の明瞭さも定量的に評価する．
				②	✓	⑦		
				③	✓	⑧		
				④	✓	⑨		
				⑤	✓	⑩		
学修行動		社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	⑥		・ データベースを学ぶ姿勢，データを正確に処理する能力を評価する． （主体性）授業外時間を活用し，データベース作成を自己学習する． （実行力）授業外時間を活用し，Accessの基本操作を繰り返し練習する． （課題発見力）Accessの基本操作を習得するための課題を各自発見する． （計画力）効率的な情報管理方法を検討し，データベースを構築する． （創造力）不得意箇所を解消する方法を各自検討し，実践する． （発信力）疑問は積極的に質問し解消する．理解できるまで取り組む． （傾聴力）教員の説明を傾聴し，必要に応じて記録に残す． （規律性）遅刻，無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず，授業が円滑に進行するようルールを守ることができる．欠席した場合は欠席届を提出し，フォローレポート課題を行う．
				②	✓	⑦		
				③	✓	⑧		
				④	✓	⑨		
				⑤	✓	⑩		
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
S（秀）：Accessの応用機能を活用するスキルを完全に獲得し，自身の目的に合わせたデータベースを自由に構築できる．構築したデータベースの仕組みを他者に明瞭に説明できる． A（優）：Accessの応用機能を活用するスキルを完全に獲得し，自身の目的に合わせたデータベースを自由に構築できる．	B（良）：Accessの応用機能を活用する実務的なスキルを獲得し，自身の目的に合わせたデータベースを先例を参照の上で構築できる． C（可）：Accessの応用機能を活用する実務的なスキルを獲得し，講義中に課せられたデータベースの作成課題に対処できる．

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	Accessの基本（１）	講義演習（フィードバック：演習の解答は授業内で解説），大学に携帯するパソコン上でも演習を遂行する．	Accessの基本的な内容，操作方法を理解する．	Accessの基本について，教員が指定した教科書の頁を中心に予復習する．	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	Accessの基本（２）	講義演習（フィードバック：演習の解答は授業内で解説），大学に携帯するパソコン上でも演習を遂行する．	Accessの基本的な内容，操作方法を理解し，主要機能を自由に活用できる．	Accessの基本について，教員が指定した教科書の頁を中心に予復習する．	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	Accessの基本（３）	演習（フィードバック：翌週の授業で解答紹介），大学に携帯するパソコン上でも演習を遂行する．	Accessの基本的な内容，操作方法を理解し，主要機能を自由に活用できる．そのスキルを活かし，出題された課題を対処する．	Accessの基本について，教員が指定した教科書の頁を中心に予復習する．第1，2週目の内容の復習に時間を割く．	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
4	メイン・サブフォーム（１）	講義演習（フィードバック：演習の解答は授業内で解説），大学に携帯するパソコン上でも演習を遂行する．	メイン・サブフォームの基本的な内容，操作方法を理解する．	メイン・サブフォームについて，教員が指定した教科書の頁を中心に予復習する．	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
5	メイン・サブフォーム（２）	講義演習（フィードバック：演習の解答は授業内で解説），大学に携帯するパソコン上でも演習を遂行する．	メイン・サブフォームの基本的な内容，操作方法を理解し，メイン・サブレポートの機能を自由に活用できる．	メイン・サブフォームについて，教員が指定した教科書の頁を中心に予復習する．	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	メイン・サブフォーム（３）	演習（フィードバック：翌週の授業で解答紹介），大学に携帯するパソコン上でも演習を遂行する．	メイン・サブフォームの基本的な内容，操作方法を理解し，メイン・サブレポートの機能を自由に活用できる．そのスキルを活かし，出題された課題を対処する．	メイン・サブフォームについて，教員が指定した教科書の頁を中心に予復習する．第4，5週目の内容の復習に時間を割く．	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
7	メイン・サブレポート（１）	講義演習（フィードバック：演習の解答は授業内で解説），大学に携帯するパソコン上でも演習を遂行する．	メイン・サブレポートの基本的な内容，操作方法を理解する．	メイン・サブレポートについて，教員が指定した教科書の頁を中心に予復習する．	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	メイン・サブレポート（２）	講義演習（フィードバック：演習の解答は授業内で解説），大学に携帯するパソコン上でも演習を遂行する．	メイン・サブレポートの基本的な内容，操作方法を理解し，メイン・サブレポートの機能を自由に活用できる．	メイン・サブレポートについて，教員が指定した教科書の頁を中心に予復習する．	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ｽﾄﾚｽｺﾝﾄﾛｰﾙ力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	メイン・サブレポート（3）	演習（フィードバック：翌週の授業で解答紹介），大学に携帯するパソコン上でも演習を遂行する．	メイン・サブレポートの基本的な内容，操作方法を理解し，メイン・サブレポートの機能を自由に活用できる．そのスキルを活かし，出題された課題を対処する．	メイン・サブレポートについて，教員が指定した教科書の頁を中心に予復習する．第7，8週目の内容の復習に時間を割く．	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
10	アクションクエリ（1）	講義演習（フィードバック：演習の解答は授業内で解説），大学に携帯するパソコン上でも演習を遂行する．	アクションクエリの基本的な内容，操作方法を理解する．	アクションクエリについて，教員が指定した教科書の頁を中心に予復習する．	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	アクションクエリ（2）	講義演習（フィードバック：演習の解答は授業内で解説），大学に携帯するパソコン上でも演習を遂行する．	アクションクエリの基本的な内容，操作方法を理解し，アクションクエリの機能を自由に活用できる．	アクションクエリについて，教員が指定した教科書の頁を中心に予復習する．	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	アクションクエリ（3）	演習（フィードバック：翌週の授業で解答紹介），大学に携帯するパソコン上でも演習を遂行する．	アクションクエリの基本的な内容，操作方法を理解し，アクションクエリの機能を自由に活用できる．そのスキルを活かし，出題された課題を対処する．	アクションクエリについて，教員が指定した教科書の頁を中心に予復習する．第10，11週目の内容の復習に時間を割く．	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
13	グラフ（1）	講義演習（フィードバック：演習の解答は授業内で解説），大学に携帯するパソコン上でも演習を遂行する．	グラフの基本的な内容，操作方法を理解し，グラフの機能を自由に活用できる．	グラフについて，教員が指定した教科書の頁を中心に予復習する．	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	グラフ（2）	演習（フィードバック：翌週の授業で解答紹介），大学に携帯するパソコン上でも演習を遂行する．	グラフの基本的な内容，操作方法を理解し，グラフの機能を自由に活用できる．そのスキルを活かし，出題された課題を対処する．	グラフについて，教員が指定した教科書の頁を中心に予復習する．第13週目の内容の復習に時間を割く．	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
15	総合演習	演習（フィードバック：Google Classroom等で実施），大学に携帯するパソコン上でも演習を遂行する．	メイン・サブフォーム，メイン・サブレポート，アクションクエリ，グラフの基本的な内容，操作方法を理解し，それらの機能を自由に活用できる．そのスキルを活かし，出題された総合的な演習課題を対処する．	教員が指定した教科書の頁を中心に予復習する．第1～14週目の内容を復習する．	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力